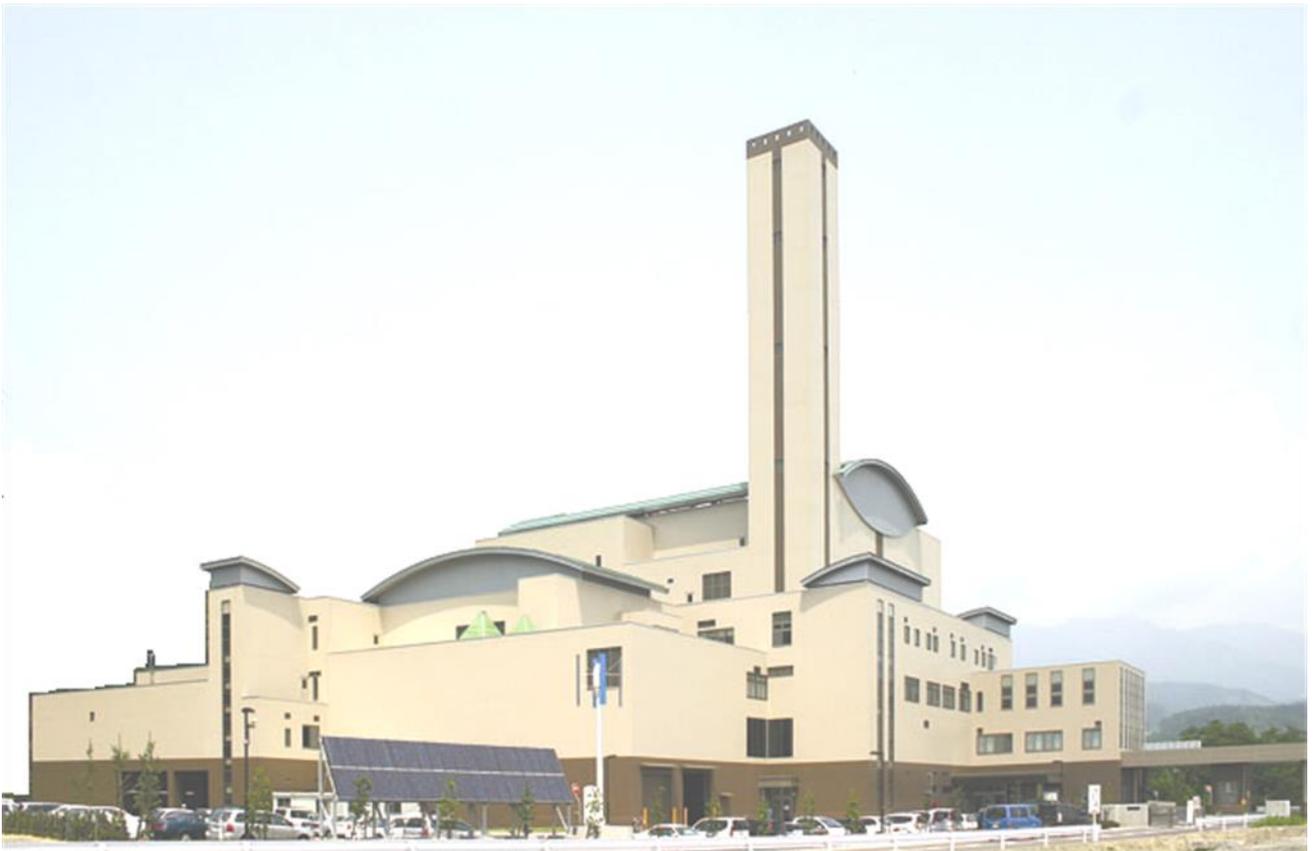




大野・勝山地区

広域行政事務組合の概要

令和5年度



▲ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」

目次

第1章 圏域の概要	1
1. 位置及び地勢・面積・人口	2
2. 産業	2
第2章 事務組合の概要	3
1. 事務組合の概要	3
2. 事務組合の歩み	3
3. 組合議会	4
4. 事務組合の機構	4
第3章 事業の概要	5
1. 廃棄物処理施設の管理運営事業	5
2. 広域観光の推進事業	7
3. 奥越青少年愛護センター運営事業	10
4. 介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業.....	12
令和3年度 決算	12
令和5年度 予算	13

第1章 圏域の概要

1. 位置及び地勢・面積・人口

本圏域は、大野・勝山地区広域市町村圏と称し、北部は石川県、東部及び南部は岐阜県、西部は福井坂井地区広域市町村圏及び丹南地区広域市町村圏に接しており、白山国立公園、奥越高原県立自然公園などの美しい自然環境と古い歴史を有している。また、構成する大野市、勝山市とも特別豪雪地帯に指定されている。

本圏域の面積は1,126.31km²で県土面積の26.9%を占め、県内4圏域の中で最大である。圏域面積の85.2%、960.10km²は森林面積である。

本圏域の人口は50,851人(令和5年4月1日現在)で、年々減少傾向にある。

[数値データ:R3(第69回)福井県統計年鑑]



人口・世帯数・面積の市別表

区分	面積 (km ²) (※1)	令和5年4月1日現在(※2)		1世帯当り 人員 (人)	人口密度 (人/km ²)
		人口 (人)	世帯数 (戸)		
大野市	872.43	29,651	10,695	2.77	34.0
勝山市	253.88	21,200	7,451	2.85	83.5
圏域計	1,126.31	50,851	18,146	2.76	45.15
福井県	4,190.52	746,733	294,238	2.54	178.20
広域/福井県	26.9%	6.8%	6.2%		

数値データ:(※1)R3(第69回)福井県統計年鑑

(※2)福井県の人口と世帯(推計)

推計人口及び世帯数は、「令和2年国勢調査(10月1日現在)」の結果を基礎とし、これに毎月、市町から報告される住民基本台帳の増減数を加えて算出している。

2. 産 業

(1)農林水産業

農業においては、圏域の耕地面積6,130haのうち95.1%が水田で、コシヒカリ、五百万石(酒造用米)また水稲種子の優良な産地として知られている。生産調整田では特産作物である里芋や大麦とその後作であるソバの作付けが盛んである。

林業においては、圏域の森林面積96,010haのうち29.0%の27,842haが人工林として管理されている。

また、林産物としては、生椎茸が県全体の23.6%、48,203kg、まいたけが県全体の99.9%、111,146kg生産されている。

水産業においては、圏域内に3つの漁業協同組合があり、内陸に位置する当圏域では、九頭竜川、真名川を中心に内水面漁業が行われている。

[数値データ:R3(第69回)福井県統計年鑑]

(2)商工業

圏域の商業事業所数は、618事業所で県全体の6.9%、年間商品販売額は、約554億円で県全体の2.8%となっている。

工業事業所数は、138事業所で県全体の6.9%、製造品出荷額は、約1,096億円で県全体の5.1%となっており、主な製造物は、繊維製品と弱電部品である。

[数値データ:R3(第69回)福井県統計年鑑]

(3)観光

総面積の35%が白山国立公園及び奥越高原県立自然公園に指定されている。

豊かな自然資源と史跡、古い町並みなど優れた文化遺産、さらにはこうした風土、歴史に育まれた伝統の七間朝市や勝山左義長まつりなど民俗的な資源に恵まれている。

また、1億2千万年前のジュラ紀、白亜紀の地層である手取層群の露出地が点在しており、勝山市は国内で産出される恐竜化石の多くを占める産出地となっていることから、県立恐竜博物館が設置され、圏域内最大の誘客施設となっている。

令和3年の圏域内への観光客入込数は、道の駅「越前おおの荒島の郷」オープンの影響から、前年比73.6万人(30.6%)増の314.2万人となっている。

[数値データ:R3(第69回)福井県統計年鑑]

第2章 事務組合の概要

1. 事務組合の概要

奥越地方において、国が推進してきた広域行政圏施策に基づき、昭和46年10月、大野市、勝山市及び和泉村の3市村を区域とする「大野・勝山地区広域市町村圏協議会」が設置され、翌年3月に「大野・勝山地区広域市町村圏計画」が策定された。

これに伴い、昭和47年7月1日、廃棄物処理施設の設置及び管理運営に関する業務及び大野・勝山地区広域市町村圏計画の策定及び連絡調整に関する事務等を共同処理する「大野・勝山地区広域行政事務組合」が発足した。

その後、伝染病隔離病舎管理、奥越青少年愛護センター、農業共済事業、広域観光事業等2市1村共同で実施する事業が順次スタートした。

平成11年3月には伝染病隔離病舎が廃止され、平成12年3月に県内の農業共済の合併に伴い、農業共済の事務も廃止された。

平成12年4月には介護保険2次判定業務がスタートし、平成18年8月に(旧)障害者自立支援法に基づく市町村審査会の2次判定業務がスタートした。

また、事務組合発足当時の目的であったごみ処理施設が平成18年に完成し、その管理運営事業が当組合の主たる事業となっている。

なお、構成自治体は、平成17年11月に大野市と和泉村が合併したことにより、大野市、勝山市の2市となっている。

平成23年4月1日には、国の広域行政圏施策の廃止に伴い、広域市町村圏計画に基づき実施している事務を含めて、組合の共同処理する事務とするための規約変更を行った。

共同処理を実施している事業

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①廃棄物処理施設の管理運営 | ④介護保険認定審査会の運営 |
| ②広域観光の推進 | ⑤障害者介護給付市町村審査会の運営 |
| ③奥越青少年愛護センターの運営 | |

2. 事務組合の歩み

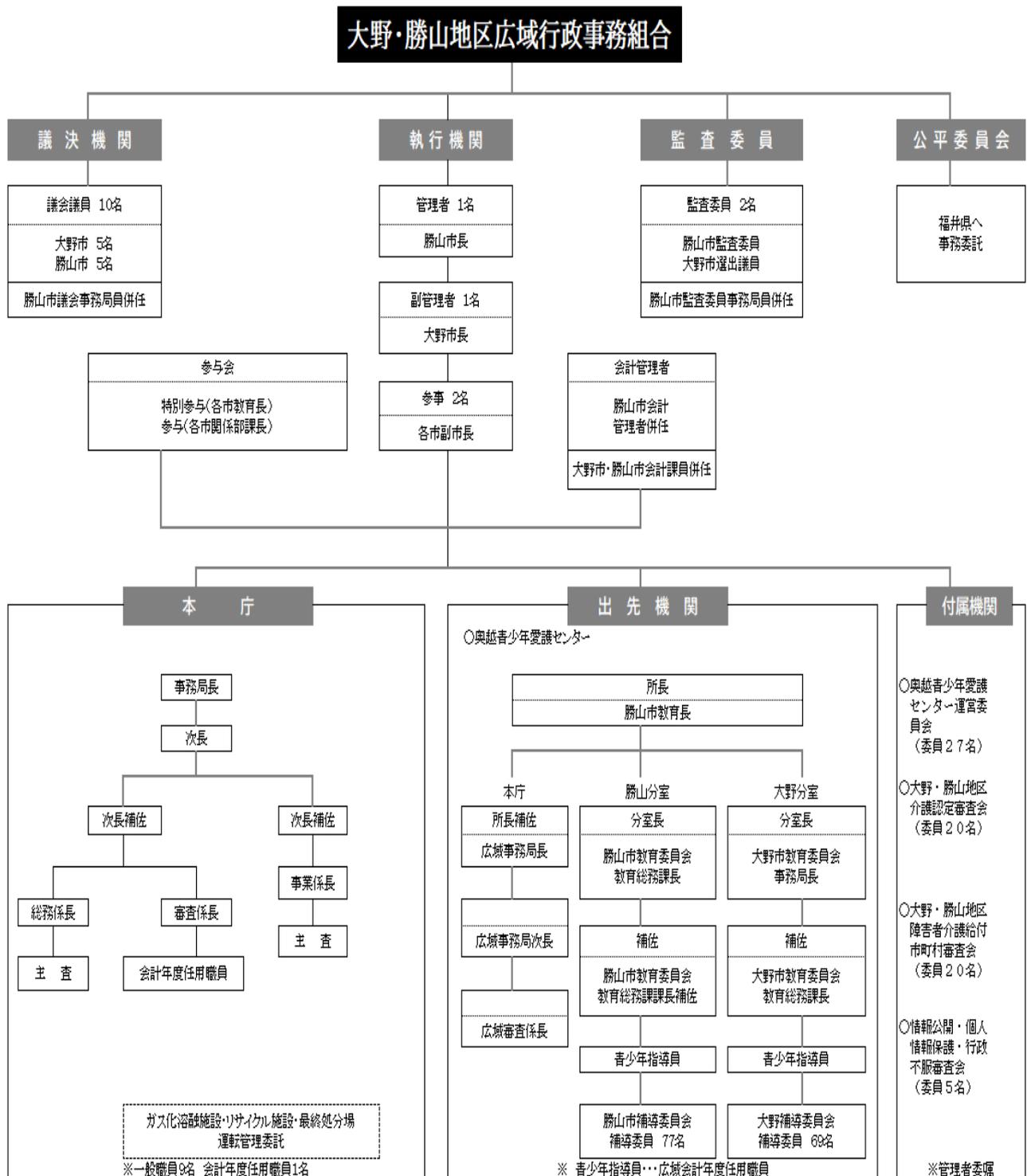
年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 45. 3. 3	奥越地区広域行政推進協議会設置(任意)
45. 4. 1	勝山市・大野市伝染病隔離病舎組合設立
46. 7. 12	大野・勝山地区広域市町村圏設立
46. 10. 1	大野・勝山地区広域市町村圏協議会設立
47. 7. 1	大野・勝山地区広域行政事務組合設立(大野市、勝山市、和泉村・一部事務組合)
53. 4. 1	伝染病隔離病舎の管理運営事務併合
57. 4. 1	奥越青少年愛護センター発足
61. 4. 1	奥越農業共済事務所発足(共同事務がスタート)
平成 11. 3. 31	伝染病隔離病舎廃止
12. 3. 31	奥越農業共済事務所合併による事務廃止
12. 4. 1	介護保険制度・2次判定業務スタート
16. 3. 5	ごみ処理施設建設工事着工
16. 12. 24	最終処分場建設工事着工
17. 11. 7	大野市・和泉村が大野市として合併
18. 3.	最終処分場(エコバレー)竣工
18. 6.	ごみ処理施設(ビュークリーンおくえつ)竣工
18. 7. 1	ごみ処理施設本格稼働
18. 8. 11	障害者自立支援制度・2次判定業務スタート
23. 4. 1	広域市町村圏計画の策定業務廃止に伴う規約変更

3. 組合議会

議会構成等

- 定例会 …… 12月・3月
- 議員定数 …… 大野市 5人
勝山市 5人
- 議員選出 …… 各市議会議員のうちから選挙する
- 議会会期 …… 定例会 1日(平成28年3月定例会から)
臨時会 1日
- 議 場 …… 勝山市役所 議場(管理者市議場)

4. 事務組合の機構 (令和 5. 4. 1 現在)



第3章 事業の概要

1. 廃棄物処理施設の管理運営事業

大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理施設の最終処分場「エコバレー」は、平成18年4月から、ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」は同年7月から本格稼働し、大野市と勝山市のごみを処理している。

「ビュークリーンおくえつ」は、燃やせるごみを処理するガス化溶融施設と粗大ごみや資源ごみの資源化を図るリサイクル施設からなっている。また、ガス化溶融施設では下水道汚泥も併せて処理を行っている。

これら施設の建設は、平成16年に着工し、約3年で完成した。総工費は「ビュークリーンおくえつ」が約65億円、「エコバレー」が約10億円である。

ガス化溶融施設は1日当たり92t、リサイクルプラザは1日31tを処理することができる。

また、エコバレーでは1日30m³の浸出水を処理することができる。

ビュークリーンおくえつ（ガス化溶融施設・リサイクル施設）

所在地	大野市南新在家第28号1番地
敷地面積	約15,000m ²
建築面積	6,130m ²
処理能力	
ガス化溶融施設	92t/日（46t/24h×2炉）
リサイクル施設	不燃・粗大ごみ 10t/5h 資源ごみ 21t/5h
総事業費	6,498,450千円
工期	平成16年3月～平成18年6月
稼働	平成18年7月～

エコバレー（最終処分場）

所在地	勝山市平泉寺町岩ヶ野42字上野34番2
埋立面積	5,530m ²
埋立容量	25,000m ³
浸出水処理能力	30m ³ /日
埋立方法	セル方式 準好気性埋立
総事業費	浸出水処理施設 606,900千円
埋立処分地造成	311,535千円
工期	平成16年12月～平成18年3月
稼働	平成18年4月～

R4年度ごみ処理量



ヒュークリーンあぐろ

ごみ搬入量 19,338トン
(R3年度比 1.8%減)

- ・燃やせるごみ 15,498トン
- ・燃やせないごみ 837トン
- ・資源ごみ 1,215トン
- ・下水汚泥 1,728トン
- ・埋立処理分(直接) 58トン

H30	20,717トン
R1	20,608トン
R2	20,415トン
R3	19,690トン

焼却 16,476トン

ごみ焼却量 17,181トン
(R3年度比 1.2%減)

- ・ごみ焼却処理 15,452トン
- ・下水汚泥処理 1,728トン

H30	18,351トン
R1	18,427トン
R2	18,192トン
R3	17,380トン

焼却 705トン

資源ごみ処理量 2,804トン
(R3年度比 6.7%減)

- ・粗大ごみ処理 1,200トン
- ・資源化処理 1,604トン

H30	3,111トン
R1	3,083トン
R2	3,071トン
R3	3,004トン

・直接埋立分 58トン

H30	1,110トン
R1	1,040トン
R2	1,063トン
R3	1,033トン

※一人当たり一日のごみ排出量 904g

資源化 2,688トン
(R3年度比 17.4%減)

- ・古紙類 919トン
- ・スチール缶 48トン
- ・その他鉄類 484トン
- ・アルミ缶 70トン
- ・その他アルミ類 36トン
- ・ビン類 142トン
- ・ペットボトル 39トン
- ・乾電池等 16トン
- ・テープ類 14トン
- ・スラグ 820トン

H30	3,195トン
R1	2,970トン
R2	2,691トン
R3	3,254トン

エコバー



埋立処分量 1,030トン
(R3年度比 0.3%減)

- ・飛灰固化物 587トン
- ・不燃物残渣 384トン
- ・直接埋立分 59トン

資源化 粗大ゴミより497ト・資源化物より1,218ト

埋立 384トン

2. 広域観光の推進事業

(1) 概要

当組合の観光関連事務事業は大きく分けて次の3つに分けられる。

①他圏域との連携

「環白山広域観光推進協議会」、「ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会」に構成団体として参画し、出向宣伝や各種イベントを展開している。

②観光関係団体への補助事業

「奥越前観光連盟」に事業補助金を支出している。

③団体事務

「奥越前観光連盟」と「九頭竜テラル高原推進協議会」の2団体の事務局を担当している。

(令和5年度 観光関連事業の計画)

事業名	補助金等 (千円)
奥越前観光連盟補助金	3,340
環白山広域観光推進協議会負担金	500

(2) 令和4年度観光関連事業実施概要

◎奥越前観光連盟実施事業

(大野市・勝山市の観光関係団体等で構成)

① 誘客、周遊促進事業

・奥越前フォトコンテスト

自治体や企業と数多くコラボしたフォトコンテストを開催している東京カメラ部とタイアップして、「つたえたい私の大野・勝山 ～奥越前フォトコンテスト2022～」を実施した。

応募期間:7月14日(木)～11月24日(木)

応募件数:3,504件

受賞:最優秀賞2作品、優秀賞2作品、入賞16作品

結果発表:2月24日(金)

・360度動画専門チャンネルへの投稿

観光地、名勝地、イベント等を職員が撮影した動画を投稿し、奥越前の魅力発信を行う。

越前大野城夜桜、勝山ディノパーク、ゆめおーれ勝山、おおの城まつり大花火大会等を追加。

投稿動画総数:81件

② 広告・宣伝事業

・出向宣伝・商談会

ツーリズムEXPOジャパン2022に福井県観光連盟ブースに参加した。

商談会 9月22日(木)～23日(金) PR活動 9月24日(土)～25日(日)

・出向宣伝でパンフレット等を配架した。

配架場所:ふくいやまぎわ天下一街道の出向宣伝

あわら温泉 グランディア芳泉 8月12日(木)

道の駅 越前おおの荒島の郷 10月29日(土)、30日(日)

ツーリズムEXPOジャパン2022

東京ビッグサイト 9月22日(木)～9月25日(日)

◎九頭竜テラル高原推進協議会実施事業

(圏域内3スキー場(スキージャンプ勝山・九頭竜・福井和泉)や観光関係団体等で構成)

○スキー場誘客宣伝事業

- ・初心者を対象としたバス送迎付き、レンタル費用等無料のスキー教室を開催した。

募集期間:11月28日(月)~12月18日(日)

応募結果:応募総数119件

参加者数:子供47名、親42名

- ・初滑りInstagram投稿キャンペーン

Instagramに初滑りの写真を投稿した方の中から、1日リフト券をプレゼントした。

募集期間:12月19日(月)~1月22日(日)

応募結果:写真枚数206枚

◎環白山広域観光推進協議会実施事業

(白山を取囲む3県5市村2団体で構成)

- ・Instagramフォトコンテスト「環白山の絶景・魅力発見！写真コンクール2022」を開催した。

応募期間:9月12日(月)~11月10日(木)

応募件数:102件

受賞:5件(うち3件は奥越前を題材にした作品)

- ・Instagramアカウントを活用したプラチナルートの情報発信

観光地やイベント情報を告知形式で投稿するほか、地元民に聞くおすすめ情報を投稿した。

投稿数:26件

- ・自然・食・温泉などの環白山地域の観光魅力発信

ディスカバージャパン WEB 版に「白山の地に脈々と流れる清らかな水と祈りの巡り旅」の記事を掲載した。

出稿媒体:ディスカバージャパン WEB

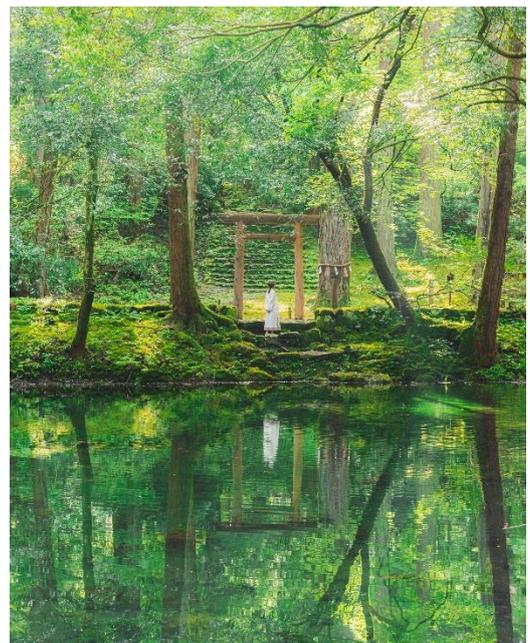
出稿期間:11月27日から掲載

結果:16,000PV

<奥越前フォトコンテスト最優秀作品>



MOON



神聖なる泉

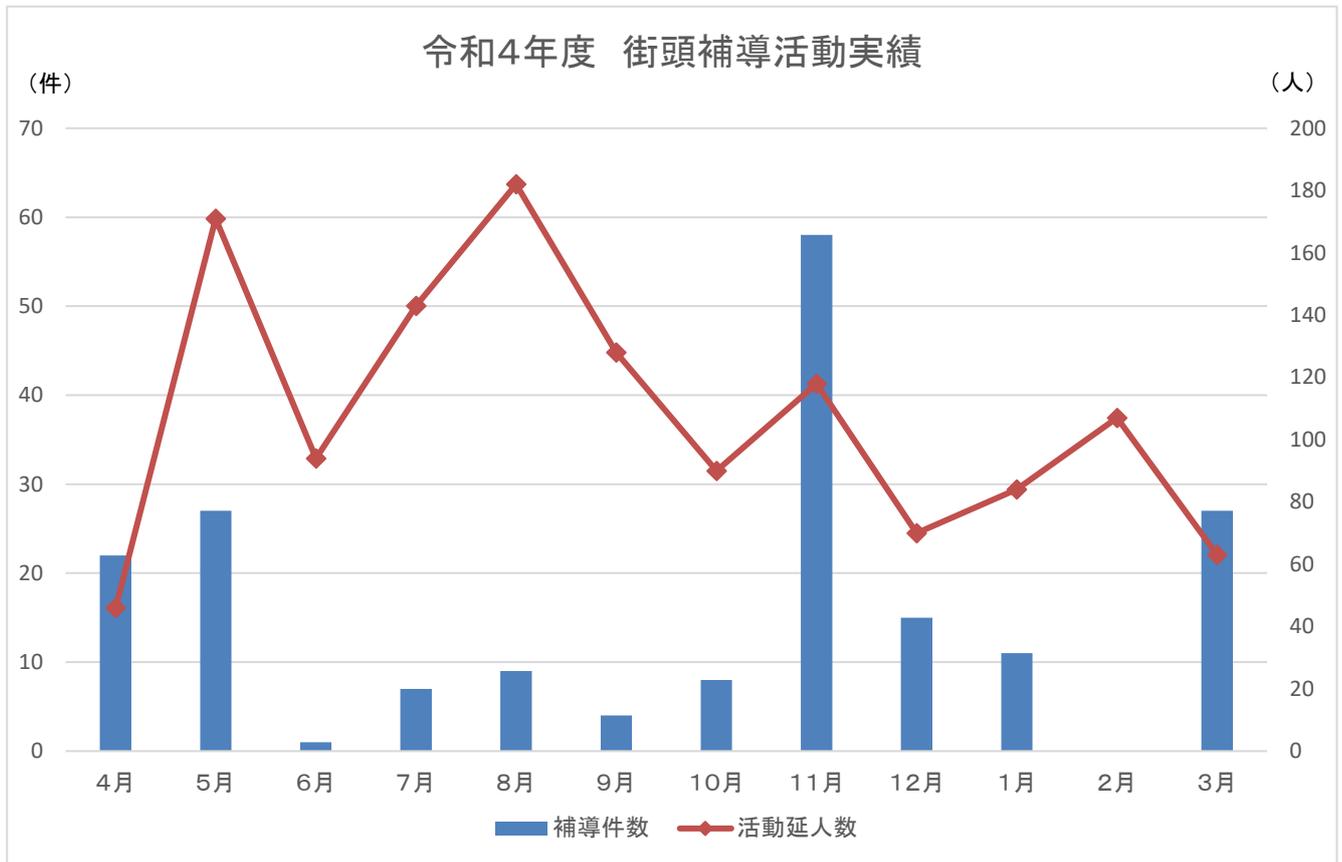
3. 奥越青少年愛護センター運営事業

奥越青少年愛護センターでは、下記の事業を実施し、管内の青少年の健全育成に努めている。

(1) 補導委員による補導活動

補導委員146人を委嘱し、青少年の非行防止と健全育成のため、日夜補導巡回活動を実施している。

令和4年度において、延べ 1,296 人の補導委員による補導活動を実施し、189人に対し「愛の一声」を行った。



(2) 環境浄化活動

書店、ビデオショップの巡回、指導を実施している。また、駅(3か所)に有害図書やDVDなどを回収する、白いポストを設置し、青少年への悪影響を排除し、環境浄化に努めている。令和4年度は、125冊の有害図書等を回収した。

(3) ポスターコンクール

青少年健全育成の啓発を目的に、小中学生を対象とした、青少年健全育成図画・ポスターコンクールを実施している。また、最優秀作品を採用したポスターを作成し、関係団体施設等に掲示をしている。令和4年度は、小学生197点、中学生118点の応募があった。

(4) 相談業務

青少年、保護者等からの電話(ヤングテレホン)や面談による相談を受け付けている。
令和4年度は、8件の相談があった。

(5) 善行青少年表彰

青少年の健全育成に貢献のあった青少年個人及び団体を顕彰している。
個人7件16名と15団体対し表彰を行った。

(6) 校区毎の地区懇談会の実施や、遊泳禁止箇所の点検等を実施している。

管内の青少年数 R5.4.1 現在 () は昨年的人数

単位：人

区分	管内	大野市	勝山市	備考
小学生	2,284(2,396)	1,352(1,379)	932(1,017)	大野市10校 勝山市11校(私立1校含む)
中学生	1,187(1,297)	669(730)	518(567)	大野市5校 勝山市5校(私立1校含む)
高校生	1,082(1,034)	726(696)	356(338)	大野市2校 勝山市2校
合計	4,569(4,727)	2,747(2,805)	1,822(1,922)	

※高校生の生徒数については、高校の所在地で集計、勝山市に奥越特別支援学校含む

その他の子どもの相談窓口

電話相談 (24時間365日)	0776-24-3654	毎日	24時間	福井県総合福祉相談所
ヤングテレホン	0120-783-214	月～金	8:30～17:15	福井少年サポートセンター
子どもの人権110番	0120-007-110	月～金	8:30～17:15	福井地方事務局
電話相談	0776-51-0511	毎日	24時間	福井県教育総合研究所
ふくいチャイルドライン (子どもの専用電話)	0120-99-7777	毎日	16:00～21:00	福井県子どもNPOセンター

その他、各市町の青少年愛護センターにも相談窓口があります。

ヤングテレホン

困っているとき、悩んでいるとき、ちょっと相談してみませんか？



☆奥越青少年愛護センター大野分室
0779-66-1006
✉ aigo-ono@song.ocn.ne.jp

☆奥越青少年愛護センター勝山分室
0779-88-1004
✉ aigo@city.katsuyama.lg.jp

平日の午前9時～午後4時

4. 介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業

(1)介護認定審査会

保健、福祉、医療分野の有識者20人で構成する大野・勝山地区介護認定審査会を設置し、要介護認定の審査・判定(要支援・要介護度の決定)に関する業務を行っている。

新型コロナウイルス感染症への対策として、WEB 会議のシステムを導入し審査会を実施した。

令和4年度は、審査会を105回開催し、2,820人の判定を行った。

令和4年度 介護認定審査会実績

(単位：人)

給付区分	要介護度	大野市	勝山市	合計
予防給付	要支援1	117	80	197
	要支援2	239	179	418
介護給付	要介護1	269	186	455
	要介護2	343	194	537
	要介護3	241	163	404
	要介護4	253	207	460
	要介護5	185	144	329
非該当		14	6	20
合計		1,661	1,159	2,820

介護認定審査会判定結果集計表より、大野と勝山を出して入力。再調査は除く。

(2)障害者介護給付市町村審査会

大野・勝山地区障害者介護給付市町村審査会を設置し、障害(身体障害・知的障害・精神障害)区分の2次判定に関する業務を行っている。(審査会委員は介護認定審査会と兼務)

令和4年度は、審査会を12回開催し、145人の審査判定を行った。



審査会

令和3年度決算

<一般会計>

【単位：円】

歳入（款）	決算額	主な収入
1 分担金及び負担金	825,437,000	大野市・勝山市より
2 使用料及び手数料	61,632,580	施設持込手数料
4 県支出金	3,895,824	派遣職員人件費補助等
5 財産収入	2,420,000	物品売払収入
6 繰入金	102,739	特別会計繰入金
7 繰越金	18,146,384	前年度繰越金
8 諸収入	52,750,588	再資源化売却代等
歳入合計	964,385,115	

歳出（款）	決算額	主な支出
1 議会費	294,733	議会に要する経費
2 総務費	84,742,230	職員給与費
		行政事務費
		広域圏振興事業費
		愛護センターに要する経費
		特別会計繰出金
		監査に要する経費
3 民生費	13,225,668	介護保険認定審査会運営事業費
		障害者介護給付市町村審査会運営事業費
4 衛生費	842,634,073	職員給与費
		清掃総務事務経費
		ごみ処理施設管理運営経費
		最終処分場管理運営経費
5 公債費	—	
6 予備費	—	
歳出合計	940,896,704	

<ふるさと市町村圏振興事業特別会計>

【単位：円】

歳入（款）	決算額	主な収入
1 財産収入	82,500	ふるさと市町村圏基金利子
2 繰入金	3,869,000	一般会計繰入金
3 繰越金	102,739	前年度繰越金
歳入合計	4,054,239	

歳出（款）	決算額	主な支出
1 総務費	119,391	一般管理費
		一般会計繰出金
2 ふるさと市町村圏振興事業費	3,301,705	ふるさと市町村圏企画推進事業費
		ふるさと市町村圏観光推進事業費
歳出合計	3,421,096	

令和5年度予算

<一般会計>

【単位：円】

歳入（款）	予算額	主な収入
1 分担金及び負担金	866,998,000	大野市・勝山市より
2 使用料及び手数料	61,030,000	施設持込手数料
4 県支出金	3,917,000	派遣職員人件費補助等
6 繰入金	1,000	特別会計繰入金
7 繰越金	1,000	前年度繰越金
8 諸収入	48,120,000	再資源化売却代等
歳入合計	980,067,000	

歳出（款）	予算額	主な支出
1 議会費	445,000	議会に要する経費
2 総務費	73,631,000	職員給与費
		行政事務費
		広域圏振興事業費
		愛護センターに要する経費
		特別会計繰出金
		監査に要する経費
3 民生費	12,154,000	介護保険認定審査会運営事業費 障害者介護給付市町村審査会運営事業費
4 衛生費	892,967,000	職員給与費
		清掃総務事務経費
		ごみ処理施設管理運営経費
		最終処分場管理運営経費
		廃棄物処理施設基幹的設備改良事業
5 公債費	370,000	利子
6 予備費	500,000	
歳出合計	980,067,000	

<ふるさと市町村圏振興事業特別会計>

【単位：円】

歳入（款）	予算額	主な収入
1 財産収入	16,000	ふるさと市町村圏基金利子
2 繰入金	3,922,000	一般会計繰入金
3 繰越金	1,000	前年度繰越金
歳入合計	3,939,000	

歳出（款）	予算額	主な支出
1 総務費	24,000	一般管理費
		一般会計繰出金
2 ふるさと市町村圏 振興事業費	3,915,000	ふるさと市町村圏企画推進事業費
		ふるさと市町村圏観光推進事業費
歳出合計	3,939,000	

大野・勝山地区広域行政事務組合の概要（令和5年度版）

発行／大野・勝山地区広域行政事務組合

〒912-0011

福井県大野市南新在家第28号1番地

TEL 0779-66-6690

FAX 0779-66-6691

E-mail okuetsu@ok-kouiki.jp

発行日／令和5年5月